

令和3年度 寄宿舍校内研修

1 研修のテーマ

「複数舎室グループ指導体制について」

2 研修の方法

- (1) 5つのグループ編成をし、複数舎室を複数職員での対応の構築を目指す。
- (2) 男女各棟や各グループのコンセプト等に沿って主体的に取り組むことができる場の設定。

3 研修の様子

- ・各棟や男女各棟のコンセプト等に沿ってミーティングや学習会の実施。

男子棟

視覚支援、グループワーク、個別指導の3つのグループ

女子棟

1階（比較的静かな環境を好む生徒）、2階（職員に甘える、生徒自身で課題解決）の2つのグループ

- ・生徒達自身で寄宿舍の日課や決まりを考えるルール検討委員会の設定。
現在設定されている寄宿舍の日課や決まりを生徒自身で考え、職員と協議し、より過ごしやすい場を作っていくことを検討していく。
- ・舎友会執行部や各行事実行委員の活動を通して、生徒が主体的に取り組む場面の設定。

4 成果と課題

- ・室担不在時でもグループワークや個別指導を必要に応じて実施することができた。
- ・各活動で生徒が主体的に実施する機会を設けることができた。
- ・職員の指示ではなく、生徒が自ら日課を組み立てることが増えてきた。
- ・各指導会議や保護者対応等については室担で行うことは以前と変わらず、勤務変更をしたり、勤務不要日に出勤して対応したりするケースがあった。